(一) 昭和32年4月30日 (火曜日) 第2097号 常磐毎日新聞 (昭和30年1月22日第三種郵便物認可) 夕刊 (日曜、祭日、休刊)

常磐毎日

発行所 平市田町75 常磐毎日新聞社
営業部専用 1、210
編集部 1、269

産婦人科 斎藤医院 平市鈴町 電九〇二 入室完備
ヨリ三分

勿来に天然ガス利用工場
江戸川化学が乗り出す

将来は第二の京浜地帯といわれる常磐地区開発のエネルギー天然ガスは東北大江口敬授らの調査結果現在はつきりしただけでも八千五百カロリーという良質のガス数十億リューベ、推定量は百億リューベが噴きだし、未調査を入れると三百億リューベは下るまいと大鼓判を押された。このため硫安、メタノール、合成繊維などの原料となるガス利用化工業を実現しようと昨年暮には東北ガス利用開発調査常磐地区企業化調査班が現地に乗り込み企業化の調査をしたところ採取状況、埋蔵量とも日本一といわれる新潟地区をはるかにしのぎ日本最大のガス開発地帯と折紙をつけられるに至つたが、このほど三菱系の江戸川化学工業が三十億円の資金で勿来市に利用工場建設の計画を持ち込み注目を集めている。

埋蔵量は全国一
二重鑛區も近く解決か

只見の電力と高柴ダム、鮫川水利開発さらにほう大な工場用地の造成など有望な工場誘致のお膳立のできている京浜、阪神、九州地区など四大工業地帯と比べ行先は一大工業地帯になるものといわれているこのため常磐総合開発期成同盟会など関係者らは地下資源の開発にのり出した昨年十月東北大江口敏室を動員、これに東京、仙台通産局、東京鉱山局、県開発課などの技術陣が平地区平窪、中塩、磐城地区鹿島、下船尾、泉、勿来地区茨城県平潟、関南、松井地区のガス埋蔵予定地を調査した結果、ガスは四百メートルから七百メートルの地層に絶好の採取条件を備えていることが判つた。

現在までの調べによると推定百億リューベがあるものと見込まれているがこのほか同地区とさらに双葉地区の地下に横たわる未調査分（約六倍の面積）を入れると四百億リューベが推定されている、とくに泉地区は旧ボーリング跡から一日一万二百リューベ以上が自噴しており常磐地区一帯から自然にでる量は一日平均五万リューベ、年間二千五百万リューベで、一リューベ十円としても一年間には一億一千万円のガスが煙になり東北のガス総生産量年間千七百万リューベをはるかに上廻り、しかもこのガスはメタン九〇パーセント以上で八千五百カロリーという良質のものである。

これを全国一のガスブームに活気を呈している新潟地区と比べ埋蔵推定量二百億リューベに対し三百億リューベ、一カ所からでるガスも五千リューベ（千葉は千五百リューベ）深サは千米に比べ四百米から七百米という企業化実現に絶対的条件を備えているため現在世界的傾向となつている天然ガスを原料にしないと採算割れするメタノール、合成繊維など化学製品を生産する大企業ができる下地が出来上つていたが、すでに三菱系の江戸川工業が三十億の大資本で小名浜工場を設立の計画をたて、勿来市錦田字熊の道地内の田畑から現在自然噴出している天然ガスとこの近郊を開発して毎時五万ないし十万立方メートルのガスを噴出させメタノールを主製品とした化学製品を生産、同市鎗町にある呉羽化成鎗工場の周辺、または同市関田地区の海岸に工場敷地をつくる。

敷地は第一期工事分として五千坪の螺旋方を申入れているが三カ年計画、資本三十億円で工場を拡張する計画で十万坪は確保

ガスの導入についても勿来市のほかに茨城県北茨城市関本地内に開発も進めて利用してゆく計画を立てているなど具体的な最終段階に入つたが、ただいまのところ天然ガスの開発は二重鑛区の問題で行詰りに入つたためこの計画も一頓挫となつた形になつているが、この問題を青山秀三郎東大名誉教授（防衛庁技術研究所長）兼子東大教授、兼子通産省地質調査所部の三人委員会いわゆる通産大臣のし問機関で鉱業法の改正にまたは行政上の処置か何れかの方法で早急に開発するところまで進み、重要な国家的資源の早期開発は事実となつており天然ガス開発をめぐる二重鑛区問題も年内には解決のきざしを見せはじめ、調査から具体的開発へと大きく一歩前進した。

河野前農相 中村法相ら来援
矢吹候補 殘した市政貫徹へ

常磐市長選挙は二十九日で立候補届けを締切つたが、予想通り立候補者は磯野清治（前常磐労組長）日野利春（前市教育委員長）松本久吉（元湯本町長）矢吹狂司（現常磐市長）の四氏。革新、保守両陣営とも一本化調整は成らず、四ツ巴でしのぎをけづつている。

現在のところ情勢はこんとんとしているが各候補とも中央から大物をぞくぞくと繰り込ませて最後の追込みをねらつているので最後の一瞬まで全く予断を許さない形勢にある。

るほか、◇五月一日には自民党総務の粟山博氏と元行政監察委員長の塚原俊郎氏、二日には法務委員長の三田村武夫氏◇三日には法務大臣中村梅吉氏と前厚生政務次官山下春枝氏らが応援にかけつけ、矢吹候補の必勝を期して街頭から市民に呼びかけることになつている。

（写真は街頭の矢吹候補＝中央）

吉田氏全国大会に発表

五百余名が集まつてひらかれる磐城市小名浜公民館主事吉田孝氏（三）は全国代表三名のうち一名として〝漁業を中心とした合併市について〟と題した研究発表を行う吉田主事は磐城市社会教育の概況、公民館活動状況について発表、とくに視聴覚教育の活動では漁業講座、巡回文庫、漁船文庫をはじめ部落ごとによる街頭幻灯会、公民館報の発行などハマの特色をいかした活動の成果を強調する。なお吉田主事は社会教育に創意をこらし二十九年に同公民館が文部大臣賞をうけ

養鶏講習会

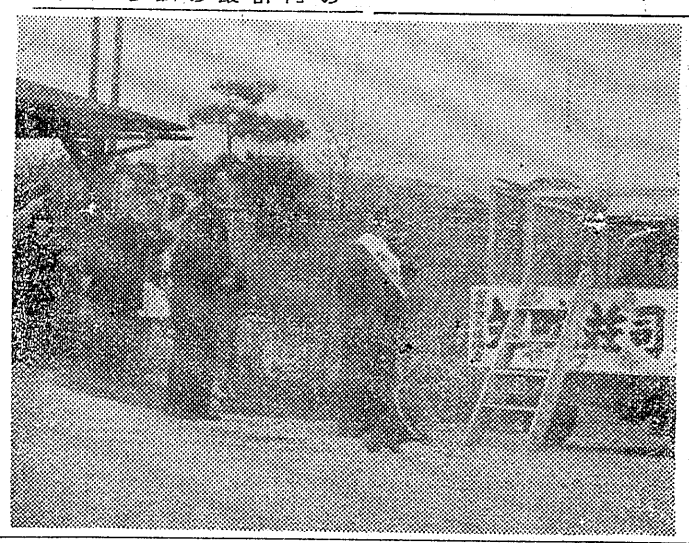
県、各市町村主催の県種鶏場創立二十周年記念としての「新しい雛鶏の経営と技術講習会」は五月六日午前八時三十分から平市公会堂で開かれる。当日の講習科目と教授は次の通り。

◇「鶏の飼養と飼料」東北大教授農博波多野正
◇「育雛技術とバタリー雛鶏法」雛鶏実際家、神奈川県雛鶏連合会長斉藤虎松

狂犬病の予防注射日程

平保健所では三十二年度の平市狂犬病予防注射を次の日程で実施する。

▽五月十五日草野地区（草野支所）▽十六日神谷地区（神谷支所）▽十七日夏井地区（夏井支所）▽二十日高久地区（高久支所（▽二十一日飯野地区（飯野支所）▽豊間地区二十二日（豊間支所）沼之内地区（公民館）▽二十三日赤井地区（赤井診療所）▽二十四日上平窪（公民館



寺脇貝塚を発掘
江坂慶大教授ら来浜

磐城市古湊寺脇の貝塚は繩文文化晩期の骨角器が埋蔵され、宮城県の沼津貝塚に比べて劣らない貴重な遺跡とされているが、慶大文学部考古学研究室日本考古学会員江坂輝彌氏と同大学考古学専攻生、県教委社会教育課梅宮茂主事らの手によつて六月二十日から十日間にわたり発掘される。

この貝塚は二十五年に地元の中学校教員鵜野照武氏によつて発掘され、繩文晩期の骨角製漁具や土器が多く出土した。しかし鵜野氏の発掘は地区別、層位別に精密なものではなかつたために組合せ釣針や離れもりなどの貴重な資の形の変遷をつかむことができなかつた。

そこでこんどは同氏が掘らなかつた別の場所三カ所を地区別、層位別に掘り、骨角製漁具の変遷をつかもうとするものである。発掘に当る人はこれらの人々の他に県文化財専門委員赤津千町氏、渡辺晴雄氏なども参加する。尚この地域は磐城市の小公園として今秋地なら し工事が行われる予定で同貝塚の調査はこれが最後となる。

公会堂で日本画展開く

小松漆器店主催の第十二回現代一流日本画、洋画美術大展覧会は五月一日から三日まで平市公会堂日本間で開かれる。

平消防に顧問を置く

平市消防団ではこのほど同団に顧問を置くことに決め次の四氏を推せんした。推戴式は五月五日に行う。

▽関内正一▽山崎与三郎▽野崎満蔵▽諸橋元三郎▽堀江新太郎

県経済文化委一行視察

県経済文化委員松原経済課長外十二名は五月三日相馬高校に立寄り常磐地方に来る。一行は平、内郷を視察したのち磐城市に向い小名浜漁業市場、水産高校など小名浜に出来る短波無線局を視察したのち常磐市に泊り四日磐城丸に乗つて塩釜に向う。

家具のあるが 平銀座店電三三 平四丁目店

菓銘 一段最中 平凡

ラヂオ日東

カボチャ野郎 藤越 とは勿体ない
珍らしいものと言つたら果物売場ですハシリですから高すぎてちよつと手出ない時もありますが、目の保養ということもございますから。
○カボチャ 一ケ 五三円
○ザボン 一ケ六五円一八五円
○生アスパラガス一肥一六八円
水曜サービス海苔二帖五〇一百円
越 小名浜 平市 藤越

場外車券売場
福島市・郡山市
若松市・平市 大町
平けいりん
発走11時 小雨決行
5月
前節 3.4.5. 後節 11.12.13.
主催 平市

笛の詩

56

絵と文　谷田部風太郎

たそがれの章

8

志村は、黙つたまま、それを手に取つて開いて、白い紙の上の字に眼を走らせた。

（お父さま。お許し下さい。私どうしても耐えられずに、御相談もせず啓介さんの所へ行くことに致しました。お父さまが啓介さんに弱んでいられる夢を踏みにじつてまで、私の夢をうばい返えそうとする不孝な娘になつてしまつた事をどうぞ、どうぞ、お許し下さい（美佐子）

一息に読み終つて、志村は、ふつとため息をついた。

画伯は、暗い面持ちで、志村が置いた畳の上の手紙を、じつと見つめていた。

店の方で、朗らかな、愛想の良い利子の声が、二人の耳に響いて来た。

涼しい風が海から吹き上げる。オホーツクの海は今日もあおい。水平線の彼方の空は、日一日と澄んで行く。

「秋になつたなあ」

「ええ、空の色が澄みきつて、ほら、山もとび色に染つて来ましたわ」

「うむ。志村は偉い男だ。ころがつている運命の中から、一番面白い運命を捨うのだと云つていたつけ……」

水平線に、時々太陽の光線を反射させて、ピカピカとまばゆくひかりながら、真白い船が小さく浮んで見えた。

「栄子さん。いつもの詩、読んで呉れないか」

「白い船の詩？じやあ、あなたがそれを吹いて下さるのよ」

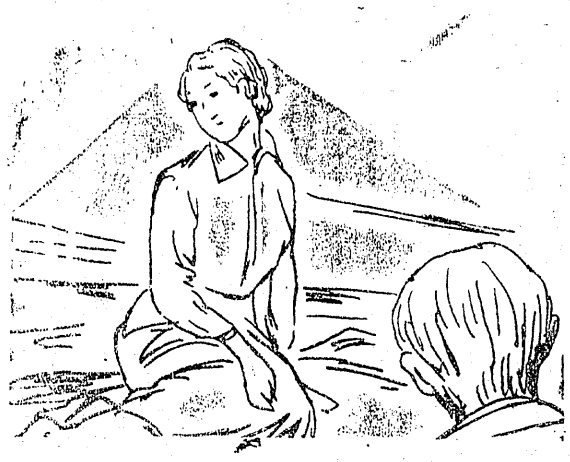
栄子は啓介が手にしているフリュートに眼をやつてから、赤い表紙の詩帖を膝の上から取り上げた。

「吹くよ。僕に音楽の知識があつたら、その詩作曲するんだが……いつもの曲で良いかい」

「えゝ。あれが一番すきですわ」

「よし」

啓介は、フリュートを口にあてて、静かに吹き始めた。曲はいつか、どこかで聞き覚えた〝スーベニル〟であつた。白い船は



アバツテウシ岩の波打ちぎわに並んで坐つた啓介と栄子は、澄んだ空の遥くに聳えるラウス岳をじつと眺めていた。

「志村と利子さんは、今頃どこでどうしているかなあ……」

「そうね。きつと幸福に暮していらつしやると思いますわ」

「うむ。でも一文なしだから、或いはもう武者修業を止めて、親の家へ帰つたかも知れない」

「お家、志村さんの？……」

「うむ。ずつと前に聞いた事がある。何でも釧路の田舎だと云つていた。親父と母親と、弟の三人が百姓をしているそうだ」

「そう。じやあきつとそうかも知れませんわ」

「ほらごらん。白い船が見えたよ」

「本当ノ。あの船で志村さん達雨の中をいつまでも手を振つて行かれましたわね」

ボート位に大きくなつていた。栄子は、ノートから視線を離して、静かに眼を閉じた。

幾度となく啓介とこの岩の上でこうして読んだ白い船の詩は、もう頭の中に刻み込まれているのである。栄子は読み始めた。真白い船が今日も北の沖に浮んだの昨日はあの彼方の遠い遠い雲間にとけこんでしまつたなとそう思わせては又、

白鳥の様に泳いで来る

（つづく）

愛鳥週間に寄せて

橋本小鳥店情操教育研究部

狩猟鳥獣保護の必要

留鳥が育雛期に入り、ツバメチドリ、シギなどの鳥が南の国から、はるゞ〳〵雛を育てに渡つて来る今日此頃、この十日（五月）から、第八回のバード・ウイークが例の如く、文部省や野鳥保護連盟会、日本野鳥の会などの後援のもとに、農林省林野庁の主催で全国的に行われます。

此の期間に於ける行事の一環として、全国の小、中学校や、野鳥に関する愛好団体が中心となつて、時宜に適したポスターなどを、各所に貼付したり、或は巣箱を製作させて展示会を開き、其後更にこを実際的にかけるなどの実践的指導はもとより啓蒙のための講演会や映画なども開催されたりして、此の愛鳥運動は逐年盛んに成つて来ていますが、其の徹底に至つては未だしの感を深くされるものが有ります。

今次世界戦争に於て日本軍の残忍性が兎や角非難されましたけれども、此の世代の日本国民で鳥嫌いの者が果して幾人有るであろうか。して見ると特に声を大にして、愛鳥週間を呼ぶ必要はなさそうなものでありますがそれでいて、現実では鳥をぎやく待する者が案外多く発見の出来ますことは、文化国家を云々する折柄誠に遺憾な事といわなければなりません。

これは、ひつきようするに、マゴ〳〵しているとか、乾干に成るような、生活相の然らしむるところの外に羽鳥類が如何に人生に対し貢献しているかと云う知識の貧困さから、つとめて、羽鳥を愛護しようとする精神の欠除していることに基因しているのではないかと思われます。そこで諸外国は此の点どうか、外国として最も好例なのはイギリスで有つて英国は古来からいろ〳〵の文化を持ち、総べてに余裕のある国でありますからしたがつて、鳥の学問も世界中最も発達していて、国民が鳥を愛するとか云う事も亦、世界一だといわれています。

其処で日本国民の世論は空気銃の無許可や、これによる保護羽鳥の殺傷と、人命に及す危険などから、これの使用についての往年問題化していたがためそれは空気銃製作業者や、販売業者の我々の死活にかゝわるもので有るとはいえ、政治的に工作する向きも多分に有つたようであるが、一応これの取締を強化するために法律が改正されて、其の後はいささか、之の取締りに強化を加えられたかのように伺われますが、其の徹底度に於ては、未だ日暮れて道遠しの感を深くするものがあります。

なお更に、カスミ網の使用を法度（はつと）し乍ら製造を許容している矛盾（むじゆん）を敢えてしているような日本の法律では、チツトや、ソツトではイギリス如き徹底は仲々期し難いで有りましよう。

然し、生活の上にユトリが出来、かてて加えて野鳥の人生に対する貢献面を国民各層に充分認識させる事が出来れば、無断で空気銃を携行して、保護鳥を殺傷するような不真摯は勿論許可なしで、野鳥類を飼養することも、カスミ網を以て鳥を捕獲するような違反行為もなくなつて、遂には日本人と雖も真から鳥を愛する国民になり得る事が出来る事でありましよう。

只、それに逐電するまでに、野鳥が減少して行つたのでは、農作物や、林産物、果ては其の他の有用物にテキ面に影響を来すことを恐れるもので有りますしたがつて、此の際可速度的に此の実現を期そうとして、特にバード・ウイークなる行事を設定して愛鳥思想の振作を図りかたわら、之の徹底を期し度いと云うのが、之の趣意なので有ります。

布くば、国民あげて本趣旨の徹底のために、一層協力あられんことを切望して止まないもので有ります。

春季消防検閲

五日　平市

県消防協会平支部の三十二年度春季連合検閲は五日午前八時から平市本町通りで平、内郷、小川、好間、三和、川前十四消防団約三千名が参加して開かれる。

列車内で転び負傷

二十九日午後五時三十分ごろ平駅に停車中の常磐線上り四四二列車に乗車しようとした茨城県北茨城市南中郷字石岡日製臨時工小野瀬一夫さん（二九）が連絡の踏板が正常でなかつたため足をつまずき転倒右耳、右下肢に全治十日間の裂傷を負つた。

求人便り

（4月24日現在）

（男子）　▽謄写印刷見習一名、平市（一六一一八、通勤一〇〇）▽店員多数、四倉町、磐城市、常磐市（一六一二三、通勤四、〇〇〇、住込一、五〇〇一二、〇〇〇）▽製菓工一名、富岡町（一九一二三、住込三、〇〇〇、経験二年）▽醸造工多数、平市。常磐市（一六一二〇住込二、〇〇〇）▽製パン工多数、内郷市（一六一二〇、住込三、〇〇〇一五、〇〇〇）▽製材工二名、平市、磐城市（一七一四〇、通勤二〇〇一四〇〇）▽紙函製造工一名、平市（一八一二三、通勤一〇〇）▽印刷工二名、平市（一八一二〇、通勤三、〇〇〇一四、〇〇〇）▽旋盤工二名、平市（二〇一二五、通勤三〇〇一三五〇）▽溶接工二名、東京都（二八一四〇、住込七、〇〇〇一八、〇〇〇）▽鳶職工二名、平市（二五一三〇通勤七、〇〇〇一八、〇〇〇）▽掘進夫多数、常磐市（一八一四五、通勤住込四〇〇以上）▽採炭夫多数、内郷市（一八一五五、通勤住込四〇〇以上）▽三輪車運転手多数、平市、内郷市、四倉町（一八一二五、通勤六、〇〇〇住込四、〇〇〇）▽ミルクマン多数、東京都（一六一二〇、住込四、〇〇〇）▽配達夫多数、平市（一六一二五、通勤一〇〇一一五〇）

（女子）　▽店員多数、平市、常磐市、磐城市（一六一二二三、通勤三、〇〇〇一三、五〇〇、住込一、五〇〇一二、〇〇〇）▽製糸工多数、茨城県（一六一一九、住込四、〇〇〇）▽織布工多数、愛知県（一六一二〇、住込三、〇〇〇）▽印刷工（見）二名、平市（一六一一八、通勤八〇一九〇）▽縫製工（見）多数、栃木県（一六一一八、住込四、八〇〇）▽塗装工一名、平市（一六一一八、通勤一〇〇）

お酒　一良久　平市五丁目電三八

御礼の心を
こめた贈物
計時　鏡　筆　輪
眼　万　年　オ
指　ラ　ジ

山崎時計店
平市五丁目　電九九一

★時計の検査には
★電気タイム
グラフアー使用
平指定商加盟店

遊園地をメーデー祝う
平市観光課ではあすの第二十八回統一メーデーに際し、失業対策人夫家族に対して児童遊園地を開放半額の五円で遊覧させることになつた。

不動産売買・仲介鑑定貸家斡旋
福島県知事公認取引所
平宅地建物取引所
平市才槌小路踏切
色川材木店内　電三六一番

常磐毎日新聞

(第三種郵便物認可)

一万六千名が集い

平地区 あす統一メーデー

働く者の祭典第二十八回平地区統一メーデーは常炭砿、磐炭労、平市労協、常磐地区労、勿来、磐城、四倉、好間地区労、全日自労石城支部その他の単産など五十単産約一万六千名が参加してあす五月一日午前十時から平工商校庭に集合、戦後最大の労働者を動員して盛大なメーデー絵巻を繰展げる、メーデー実行委員会では二十四日平市労働会館で最終打合せ会を行い行進コースなどを決めたが、二十八回メーデー歌の合唱のあと大会宣言、議長団の選出、大河原、松井栄参議員、県議員などの演説、スローガン、決議文、宣言の採択ののち、メーデー事務局長を先頭に各組合旗、大会議長団、常磐労組のブラスバンドを先頭に常磐、古河などのコース隊、常磐地区労、平市労協傘下国鉄、電通など各労組合員一万六千名が大会スローガンを掲げ正午平工校を出発、税務署―消防署前―新川町―本町通り―一丁目―才槌小路―本社前―平駅前に出て午後一時三十米大通りで解散する

國連勤務者募る

希望者は平職安所へ

平公共職安所では県商工労働部からの通告で国連現地勤務者の募集を行うことになつた。国連本部では現地勤務職員の採用につき、優秀な日本人を採用したいと政府にこのほど推薦を依頼してきたので全国の公共職安所を通じて早速一般から募集することになつたもの国連本部からの求人申込みはこれがはじめてであり、国際機関に進出することは海外発展にも大きく寄与するだけに、県でも募集については本腰を入れ慎重な選考を行うことになつている。

募集範囲は日本全国で職種は無線通信士十名、無線技術士五名自動車修理工五名、守衛十名、計三十名、国連の現地勤務（フイールド・サービス）の職員に欠員が生じた場合臨時職員として採用されるもので、任期は一カ年、朝鮮、ニユーデリー、カラチ、イスラエル、ヨルダン、レバノン、ソマリーランド、エジプト、その他の現地機関に派遣されることになつており、給与は基本給として無線通信士が年間二千九百六十ドル（邦貨換算百二十四万九千三百円、月額十万四千百円）無線技術士が三千四百七十ドル、自動車修理工二千九百六十ドル、守衛二千四百七十ドルのほか現地手当、児童手当か給与され、勤務成績が優秀な場合は引続き職員として採用、年額百ドルの昇給があり一カ月平均二日半、年六週間の休暇と年に一回の帰国が許されるという好条件をそろえている。応募資格は満二十三才から四十才までの男子で英語に熟練していること、身体強健が条件となつており、第一次選考は五月二十一日まで各職安所ごとに書類審査、身上調査、第二次選考は六月十五日まで県が面接により性格、常識、技術は地方職業管理局、地区自動車整備振興会の協力で調査、語学は渉外主管課の協力で筆答、会話の試験を実施、各県から推薦された各種目一、二名の者に対し第三次試験が労働省、外務省、郵政省、運輸省の協力で書類審査、技術判定、語学試験、身上調査が行われ三回にわたる選考に残つた者三十名を国連本部から出張する担当職員が面接のうえ決定することになつているが、七月上旬までに選考を完了する。希望者は所定の申込書三通、資格証明書写し三通、官公立病院、診療所の健康診断書一通、写し二通、写真五センチ大三枚をそろえて職安所に申込めばよい。

仮小屋退去命令

御厩地内の野天風呂

内郷市御厩地内の新川沿は常磐炭砿御厩排水タテ坑から放流される豊富な坑内湯があるため最近川の土手に九軒の仮小屋も建ち野天ぶろとしてにぎわつているが平土木事務所ではこのほど土手に仮小屋を建てた同市御厩町上宿農相原宏さん宅ら九名に対し、建物の撤去命令を出した。

これに対し部落民たちは土木事務所の撤去命令は判るが、土手を壊すようなことはしないからなんとか黙認出来ないものかと頭をいためている。この野天ぶろは常磐炭砿が二年余を費して去る二月完成し、内郷鉱方部の坑内水を同タテ屋などが九軒出来て、いつのまにか「御厩野天ぶろ」として名物になつているもの。

しかもきれいなお湯なので御厩一帯の部落民や平方部からも入浴者が押しかけて昼夜にぎわい、神経痛、胃病、吹出物などにはよく効くといわれ、共同脱衣所、夕菓子屋などが九軒出来て、いつのまにか「御厩野天ぶろ」として名物になつているもの。

五月中旬に着工

平の冷凍製氷工場

資することになつている。建物は冷凍工場が九千万円で鉄筋コンクリートブロック建物として坪数五百五十六坪（製氷冷凍施設三百八十二坪、その他百七十四坪）でこれによつて冷蔵収容量三十五万貫（委託十万貫、自営十五万貫、缶詰製造用五万貫野菜肉其他五万貫）製氷能力は日産二十トン（百五十本）貯氷収容量五千貫、所容冷却水量は毎分毎氏二十二度で二千九百リットルが生産される、一方附設建物としての缶詰工場は建設費一千万円で総坪数二百九十四坪（作業場百四十六坪、倉庫三棟四十坪、汽缶室十五坪、事務室十五坪、附属加工場建物七十八坪）となり、この工場では生産能力日産二百二十ケース（七百六十八貫）年間生産見込み二万二千ケース、稼動日数二百二十日となつている。

水素の導水管近く完成

磐城市高山、日本水素小名浜工場では工業用水の不足を補うため、釜戸川の水利権を得て同川から四キロにわたる導水管を設ける工事を行なつているが、七月には完工の予定で磐城地区で一番多くの水を使う同工場用水不足が解消されることになる。

現在磐城地区では鮫川せき土地改良区が管理している鮫川の水を遠野町皿貝地内からとり入れ九十七個（一個は一時間に一〇〇トン）のうち農業用七十個、常磐炭砿八・四個、磐城市水道三・六個、日本水素が十五個利用しているが、日本水素では最近工場拡張に伴なつて十五個では不足し、限界にきている。そこで釜戸川の泉橋上流百メートルの地点からパイプ（直径七十センチ）で更に十五個の用水を引くことになつたので、去る三月十一日着工、工費七千万円

改稱して新發足

神谷の原種農場で陳情

平市神谷地内にある県立園芸原種農場は現在の地方農業指導機関として適合しないので石城市町村会では県立農業技術指導農場と改称するため一日県当局へ陳情する。

県原種農場は大正十二年に県立農業試験分場として発足したがその後農業技術の進歩発足に多大の業績を収め、県農業の振興に大なる貢献をしていたが、二十四年十二月一日現在の園芸原種農場と改名され、規模も縮小し一般農民より遊離された感があつた。戦後十一年食糧事情も安定し、農産物も品質向上して農業家庭経済に大きく影響したので、農業技術指導農場と改め新しい農業技術の機関として機能を充分発揮、地域農業技術の改良発達を期し、県農業振興に寄与する様地元関係者の運動を以つて陳情するもの。

常磐で消防士を募る

常磐市消防署ではこのほど消防士を採用することになり十五日市役所会議室で試験を行う。願書締切は十七日まで。

平の市議野球メンバー

平市議会ではこのほど三十二年度野球メンバーの新編成を行い次の通り決め、五月早々から練習に入ることになつた。

◇顧問金吉政通、大泉信雄、木村淳◇監督水竹伊之助◇部長坂本昌蔵◇主将上坂昇◇マネージヤー兼会計金子松男◇部員小野栄一、上坂昇、水竹伊之助、坂本昌蔵、会川伊重、佐藤友寿、石山一治、志賀伝吉、鈴木政一、福田長一郎、渡辺昇、金子松男

財布スらる

二十九日午後三時四十三分平着常磐線下り二二九列車に乗車していた四倉町中町字舘下会社員遠藤一郎さん三七は帽子掛けの上衣ポケットから現金三千九百円在中の財布を取られたと平鉄道公安室に届出た。

労災保険に加入を要望

既報、去る十八日日本水素小名浜工場の導管工事中、水取器のマンホール内でガスにより窒息死した平市初の断水、冷凍、缶詰工場建設はその後遅々と準備が進められていたが、準備も整つたので愈々五月中旬に平駅構内猪狩専用ホーム北側の敷地に工費一億円を投じて工事に着手することになつた。完成は九月の予定でこれが完成後においてはいままで不便をかこつていた製氷、冷凍、缶詰工場建設各種業者に大きな福音がもたらされるものと大きな期待がかけられている。

同工場の経営主体は県漁業協同組合連合会で工費一億円のうち八千万円は農村漁業金融公庫借入金で残り二千万円は地元で出三●六個、日本水素が十五個利用しているが、日本水素では最近工場拡張に伴なつて十五個では不足し、限界にきている。そこで釜戸川の泉橋上流百メートルの地点からパイプ（直径七十センチ）で更に十五個の用水を引くことになつたので、去る三月十一日着工、工費七千万円

河野前農林大臣

今夕湯本公民館で演説

三十日来平した前農林大臣河野一郎氏は、今夕午後七時から湯本公民館で矢吹候補の応援演説を行うが、更に一日には衆院議員塚原俊郎、栗山博の両氏が次の日程で応援演説を行う。

◇十一時半笠井、渡辺煙草店前◇十二時谷鈴木建設前◇一時吹谷診療所前◇一時半横町タモツ自転車店前◇二時桜木町◇二時半中央通◇三時上町◇三時半宝海◇四時駅前◇七時から湯本公民館。

あすは塚原 栗山氏來湯

街頭から矢吹候補応援

静岡さつての
新茶が入荷しました
何時でも配達いたします
老松園 丸屋茶舗
平市一丁目（電二三〇）

薫風にのせて…
初夏のトップモード
マギーシユーズ
コンポシユーズ
パラマウント
…特約店…
常に研究店内整備に磁力の靴を揃えました
貴方のイメージにマッチしたお靴を選び下さいませ
靴の吉田屋
平銀座 TEL416

パンは開花亭

祝 久太夫橋完成 落成式4月30日

（延長二百六メートル・幅三メートル）
平窪から赤井に通ずる最短巨離
株式会社
加地和組
取締役社長 川和徳一
平市鍛冶町31 電463・970

内科 外科
金成医院
平市鎌田町 電八二六

※小松漆器店開店記念※
現代一流日本画洋画美術大展覧会
（全部本年三月の作品）
日本画 松林桂月・山口蓬春・中村岳りょう 伊東深水・東山魁夷・杉山寧他150点
洋画 中沢弘光・中川紀元・高橋虎之助 別府貫一郎・他15点
◎会場 平市公会堂日本間 朝9時夕5時
◎期日 5月1日 2日 3日（入場無料）
主催 小松漆器店 平市本町一丁目
後援 平市美術同好会・四倉町美術同好会 美術展望社

悩まれ者吉良に一泡吹かす侠骨大名

遂末傷刀

―館界世一―

泉州岸松田の藩主岡部美濃守の弟に生れた岡部辰馬は、屑のこる大名屋敷の生活が性に合わずいまは巴家東風と名乗り、金兵衛という満明の離れに居候して、女相手の音曲の師匠などをつとめ、時には岡部邸に出没して高価な茶碗や軸物を持出しては道楽三昧にふけるという若様やくざである。きようもあやめ風呂の女たちに稽古をつけにやつて来たが、その中にはかねて彼を恋する糸重という純情な湯女もいた。そこへ岡部藩の小姓石近がお家の一大事とばかり急なお知らせをもつて辰馬を尋ねて来たが、それは兄美濃守が今年の勅使饗応の役を仰せつかり、奥方の阿貞利が心配の余り、彼に相談を持ちかけるため使いをよこしたものであつた。

年に一度京都の朝廷から江戸幕府に下向してくる勅使の饗応役を拝命した大名たちは、さつそく高家筆頭の吉良上野介に多額の金品を贈り役儀についての教えを乞うのが恒例になつていた

…◇キャスト◇…

岡部美濃守……長谷川一夫
湯女　糸重……岡田マリ子
岡部　辰馬……勝　新太郎

▽同時上映「しよ狂の殺人」
▽一日から七日迄

屋根

ひかり座

ナターレはローマで煉瓦作業の見習工。ルイザは。南の漁村テルラチーナからローマに出てきている女中だつた。二人はこの町で結ばれた。ルイザの父は、せつかく都に出した娘があわれな見習工と結婚するなんて、どうしても許せない。それでも二人は結ばれたのだ。小さな教会で行われた結婚式は、ナターレの家族、ルイザの主人、みんな晴ればれとこの若夫婦の門出を祝つて、たいへんな盛会だつた。

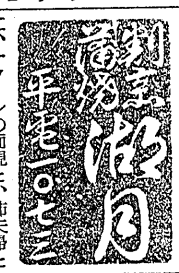
わずか一晩の新婚旅行に、二人はルイザの生家をえらんだ。父は腹をたてたまま海へ出たつきりだが、ルイザの母は心から娘と婿をもてなしてくれた。波の音にまもられた初夜――二人は翌朝、新生活の意気も高らかにまたローマへ戻つて来た。

しかし彼らの新居は、ナターレの家との同居生活は、若妻のルイザにとつて何というみじめさだつたろう。たつた二部屋のせまさの中に、ナターレの両親と、姉夫婦とその子供たち、そして妹。新夫婦を加えて総勢九人が鼻を突き合わせて起き、眠るのだ。二人のベツトは妹のすぐ隣り、その横では父母がいびきをかいている。新婚の二人のキスを、妹が好奇の目を瞠かしてのぞきこむ……。最初の晩思いあまつたナターレは、妻をおもての空地へ誘い出した。

…◇キャスト◇…

ルイザ……ガブリエラ・パロツテイ
ナターレ……ジョルジヨ・リストツツイ

▽同時上映「黒い牡牛」
▽三十日から六日迄



捜索者

―館楽聚一―

アメリカ西南南の荒野地帯を部軍の長い外套を着て、単騎で横断して行く男がいた。四十男のイーサン・エドワーズである。

南北戦争に従軍して、マポトツクスで終戦をむかえ、それから三年彼は故郷テキサスで、牧場を経営している弟アーロン・エドワーズの許に帰つてきたのだ。イーサンを出迎えたのは、弟のアーロン、その妻のマーサ、朗らかな十八娘のルシイ、十四才の息子ベン、九才の娘デビーだつた。

その他にもう一人、マーテインがボウレイの顔も見えた。彼はまだ七十にもならぬ元気な若者チエロキー族との混血児で、一家がコマチン族に皆殺しになつた為、エドワーズ家に引取られているのだつた。

弟の妻マーサーに挨拶するイーサンの目には複雑な感情が籠つていた。終戦から三年も帰国しなかつた理由も、そこにあつた。

…◇キャスト◇…

イーサン・エドワーズ……ジョン・ウエイン
マーテイン・ボウレイ……ジエフリイ・ハンター
ローリイ・ジヨーゲンセン……ヴエラ・マイルズ

▽同時上映「膝射ちサム」
▽三十日から六日まで

二等兵物語

館　平

昭和二十年二月南海の潅から内地へ漂着した二等兵古山源吉と柳一太郎は浜松に追い渋川工兵中隊へ配属された。渋川中尉の二等兵達は新米がきたとばかり古山と柳にあらゆる雑用を云いつけたが、階級は二等兵でも三年兵の二人は、おとなしく従うとみせかけ或る夜、二等兵達を集めて古年兵の威力を示そうとした。

ところが運悪く寝地悪な上等兵に見つけられ、一対に敬々ビンタを喰らわされたのだつた。

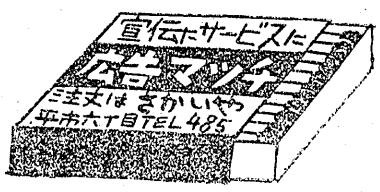
そんな或る日、材木の伐採作業中、負傷した二人は陸軍病院へ入院した。数日後、病院の演芸会で一等をとつた二人は外泊を許され柳の家へ行つた。柳の話では、母親が千日前でうどん屋をしていると言う事だつたが、店というのは屋台のうどん屋に過ぎず。家は汚い長屋の一軒だつた。

しかし柳の妹のまり子は素晴らしい美人で、古山は忽ちポーツとなつたが、折からの空襲と爆弾に驚いて気絶「この人、パーやな」とまり子からは軽べつされた。その夜、家を焼かれたまり子と母のトクはまり子の女学校友達太田笑子の二階を借りる事になつた。笑子は渋川中隊の慰安婦をしていた

…◇キャスト◇…

古山　源吉……伴　淳三郎
柳　一太郎……アチヤコ
柳　まり子……伊吹木友子

▽同時上映「マダム」
▽一日から七日まで



ぬれ髪二刀流

東映スコープ

▽一日から七日迄

今晩のラジオ

◆NHK（第一）

6:00 子供の時間
6:30 スポーツ便り
6:45 一丁目一番地
7:00 人さまざま
7:15 録音ニュース
7:30 聚人即席演芸会
8:00 くいだおれ一代
8:30 お笑い三人組
9:00 ニュース解説
9:10 音楽劇
9:15 今晩歌えば
9:30 時の動き

◆ラジオ東京

6:00 トニーの童話
6:15 赤胴鈴之助
6:30 永遠に答えず
7:00 音楽の小箱
7:15 録音ニュース
7:30 人情夜話
8:00 お笑い街頭録音
8:30 日立劇場
9:00 バンビタンアワー
9:30 浪曲
10:00 夢のステージ

今晩の映画

10:00 名作アルバム
10:30 福島昔話
10:45 右門捕物帳
11:00 時事解説

▼平文化ニュース　三十日マデ
ニュース
マンガ
はちの子
蛙の発生

▼東映劇場　三十日マデ
六、一〇　富士の夜襲
八、二〇　任侠清水港

ラジオ古山

▼世界館　三十日マデ
七、〇〇　満員電車
八、三〇　忘れじの午後八時十三分

▼中　館　三十日マデ
六、一〇　浪　人　街
八、一〇　近くて遠きは

▼民　劇　三十日マデ
六、三〇　早く帰つてコ
七、三〇　眼狂四郎
九、〇〇　円月殺法

▼ひかり座　六日マデ
六、四〇　屋　根
八、二〇　黒い牡牛

▼聚楽館　六日マデ
六、四〇　膝射サム
八、三〇　拉致者

花嫁修業の巻 サザエさん

劇　民

静かな住宅街から歌声が聴えてきます。磯野サザエさんの家です。サザエさんは相変らず陽気で、歌が好きでその上、気だての良い娘さんです。サザエさん一家はお父さんお母さんに腕白盛りの弟カツオ君と妹のワカメちやんの五人暮しですが、皆陽気で、少しそそつかしいところはありますが親切な人達です。

サザエさんもそろそろ年頃なのでお母さんも気にかけてはいるのですが、何しろお転婆で慌て者なので何者もがつかりさせられていました。でも近頃ではサザエさんも結婚問題については真剣に考えるようになりました。

サザエさんはあの山高歯薬に勤めている親切でスマートな青年フグ田君の事が夢にも忘れられないのです。そして、お行儀に注意して、お茶わんを慌てて割つたり、乱暴を行いのないようにしなければと思うようになつたのです。サザエさんがそういう風に思うようになつたのは、女学校のクラス会に出席した時からです。

…◇キャスト◇…

磯野サザエ……江利チエミ
〃　ワカメ……松島トモ子
フグ　田君……小泉　博

同時上映「東京だよお母さん」
一日から七日まで

1日➡5日
☆柔道の神髄
☆原子力と生活
◆カラーマンガ
◆スポーツニユース
◆スポーツ　各社
平文化ニュース

看護婦家政婦の御用命は電三〇七番へ
労働大臣認可 看護婦 家政婦 斡旋所
倉派出多忙!!看護婦・家政婦募集

きそばと寿司　宴会場の酒喜庵
デンワ一七一